

測定器開発室優秀修士論文賞要項

1. 応募資格

(ア) 当該年度に我が国の大学院において修士の学位を取得あるいは取得見込みの者。

2. 選考対象

(ア) 当該年度の修士論文あるいは同等のもので、論文の指導教員の推薦書を付して応募したもの。

(イ) 対象は素粒子・原子核・宇宙線あるいは近隣分野における測定器開発に関する論文。

3. 選考方法

(ア) 選考は、それぞれのコミュニティより推薦された各数名に加え、KEK 測定器開発室室長の推薦を受けた若干名により構成される選考委員会により行う。

(イ) 選考基準としては、論文の学術的水準に加え、測定器開発における貢献度も評価する。

(ウ) 選考は2段階方式を採用する。第1次選考を通過した論文に対して第2次選考を行う。

(エ) 選考結果は4月末に推薦者を通じて受賞者に通知する。

4. 選考資料（すべてPDFフォーマットで提出）

(ア) 推薦書（添付指定様式(Word、pdf)、指導教員が作成）

(イ) 応募論文概要(本人の貢献を中心にA4版4ページ以内で学生本人が作成、様式自由)

(ウ) 論文本文

5. 表彰

(ア) 表彰の数は2件以内を原則とする。

(イ) 秋の物理学会において特別セッションを設けて授与式をおこない、受賞者には招待講演を依頼する。

(ウ) 表彰は賞状と記念盾とする。

付則

1. 本規定は2011年2月14日から施行する。

2. 本規定の変更は2012年1月16日から適用する。